

公益財団法人日下部・グリフィス学術・文化交流基金
2020年度 第1回理事会議事録

1. 開催日時 2020年6月2日(火) 10時30分から11時30分
2. 開催場所 Web会議
福井市文京3丁目9番1号 福井大学文京キャンパスLC1講義室
3. 出席者 理事総数 7名
出席理事 6名
【Web会議による出席】
理事長 細谷龍平
【Web会議による出席】
理事 黒原繁夫, 舘 清隆, 橋本明弘, 花島 信, 平塚幹夫
監事総数 2名
出席監事 2名
監事 馬來田善準
監事 堂 裕司
陪席者 2名
一葉正樹(福井県総務部大学私学課主事)
【Web会議による陪席】
山田幾雄(公益財団法人歴史のみえるまちづくり協会事務局長)

4. 議 題

審議事項

- 第1号議案 2019年度事業報告及び決算報告について
 - 第2号議案 理事, 評議員候補者の選任について
 - 第3号議案 事務局長の選任について
 - 第4号議案 グリフィスの訪日150周年事業の現状と展開
 - 第5号議案 2020年度補正事業計画案及び予算案について
 - 第6号議案 定時評議員会の招集について
- その他

5. 定足数の確認

理事総数7名中6名の出席があり, 定足数を満たしていることを確認した。

6. 議事概要

第1号議案 2019年度事業報告及び決算報告について

事務局から, 2019年度事業報告及び決算報告について説明があった。その後, 監事から監事監査報告書により, 2019事業年度に係る事業報告及び計算書類等は, すべての重要な点において適正に表示されており, また, 当事業年度における財産の状況及び理事の業務執行については, 法令及び定款に違反し, または著しく不当な事項は認められない旨の報告があった。審議の結果, 全員異議なくこれを承認した。

第2号議案 理事, 評議員候補者の選任について

議長から, 5名の理事から辞任届が提出されたこと及び2名の理事から任期満了のため退任したいとの申し出があったことの説明の後, 後任の理事候補者を選任したい旨発言があった。

審議の結果、児玉康英氏の後任として武部衛氏を、酒井睦夫氏の後任として大正公丹子氏を、高比良博則氏の後任として馬來田善資氏を、田中幸治氏の後任として松田透氏を、見谷頼貞氏の後任として川上亮介氏を、橋本明弘氏の後任として鞍谷文保氏を理事候補者として選任し、館清隆氏については任期満了のため退任することを全員意義なく承認した。

次に、1名の評議員から辞任届が提出されたので、後任の候補者を選任したい旨発言があり、審議の結果、松田健志氏の後任として国久敏弘氏を評議員候補者として選任することを全員意義なく承認した。

第3号議案 事務局長の選任について

議長から、基金の事務局長を務めていた福井大学国際課長の加藤秀志氏が異動となったため、後任の事務局長を選任したい旨発言があり、審議の結果、後任として同大学国際課長の林真理子氏を事務局長として選任することを全員意義なく承認した。

第4号議案 グリフィスの訪日150周年事業の現状と展望

議長から、昨年度はグリフィスの訪日150周年となる本2020年に向けて、福井大学図書館の主催（当基金が助成）による県内大学生小論文コンクールを初めて行った他、基金の直営事業を可能とするための定款の変更について県の公益認定委員会の承認を得た上で、グリフィスの知名度を向上させるための広報啓発キャンペーンの一環として、同人の半生と功績を紹介するテレビ番組の制作を福井放送に委託し、3月29日の放映後、その映像を概要版とともに基金HPで公開したことなどの報告があった。今年度は、グリフィスが福井に到着してから150周年となる2021年に同キャンペーンをさらに展開する一環として、2021年12月には、グリフィスが1871年12月に日本で初めて行ったと考えられるクリスマス・パーティーを150年後にその発祥の地で再現する事業「福井で見るサンタの夢」を企画していること、本年12月にはそのプレイベントを行う予定であること、また大学生論文コンクールは引き続き基金の直営事業として実施することなどの説明があった。特にクリスマス・パーティー事業は、万人に広く共感してもらえるそのテーマにグリフィスと福井を結びつけて、地域の年中行事として定着させ、新幹線開業を3年後に控えた福井全体の地域振興にも寄与できるものとしたく、また当基金に対する各方面からの支援と寄付の増大に繋げられるよう働きかけを行っていきたいと述べた。これに対して、出席理事全員及び陪席者から支持する旨の発言と、種々の有益な助言があり全員意義なく承認した。

第5号議案 2020年度補正事業計画案及び予算案について

議長から、第4号議案に関連し、今年度の事業計画（案）に、グリフィスが行ったクリスマス・パーティーの再現事業のうちのプレイベントを追加すること、昨年度事業「ウィリアム・E・グリフィス顕彰テレビ番組制作」に対する協力・助言を得た有識者への委託費について、年度終了間際の3月29日の放映をもって業務が完了となり、請求が年度を超えたため、過年度払いとして今回経費計上しているとの説明があった。事務局から、2020年度収支予算書の補正について、資料に基づき説明があり、審議の結果、全員意義なくこれを承認した。

第6号議案 定時評議員会の招集について

議長から、第1回定時評議員会を次のとおり開催したい旨提案があり、審議の結果、全員異議なくこれを承認した。

①開催日時 2020年6月23日（火）10時から

②開催場所 Web会議

③会議の目的事項

審議事項

第1号議案 2019年度事業報告及び決算報告について

第2号議案 理事、評議員の選任について

第3号議案 グリフィスの訪日150周年事業の現状と展望

第4号議案 2020年度事業計画案及び予算案について

第5号議案 議事録署名人の選出について
その他

報告事項

・満期償還となった有価証券の取り扱いについて

事務局から、2020年5月25日に元本33,000,000円の有価証券（長野県平成21年第2回公債）が満期償還を迎え、利息222,750円を含めて普通預金に33,222,750円が入金された。元本については、理事長と相談の上、一旦定期預金（1年）とし、2021年7月23日に満期償還を迎える元本77,000,000円の有価証券（第100回共同発行市場公募地方債）と合算して、有価証券を購入することとしている旨報告があった。

以上をもって、議事を終了し、閉会した。

以上、この議事録が正確であることを証明するため、出席した理事長及び監事は、次のとおり記名押印する。

2020年6月2日

公益財団法人日下部・グリフィス学術・文化交流基金

議長 代表理事(理事長) 細 谷 龍 平 印

監 事 馬來田 善 準 印

監 事 堂 裕 司 印